

9月1日 始業式 校長講話「生成AI？」

優秀な副操縦士との付き合い方を考える

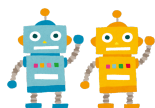
近年、社会のあらゆる分野で注目を集めている「生成AI」。文章や画像をつくり出したり、わからないことを解説してくれたり、私たちの生活や学習に新しい可能性を広げています。夏休み明け初めの校長講話ではこの優秀な副操縦士（copilot）について触れました。終了後のFormsアンケートでは生徒の素直な思いや将来への関心が見えてきました。

まず「生成AIを使ったことがあるか」という質問に対しては、既に活用経験のある生徒が一定数いる一方で、まだ使ったことがないという回答も多く見られました。使ったことがある生徒の多くは「勉強でわからないところを解説してもらった」「読書感想文や意見文の参考にした」「イラストや画像を生成して楽しんだ」など、学習や趣味の場面で利用していました。逆に未経験の生徒は「少し興味がある」「危険性が心配」といった理由から、利用に慎重な姿勢がうかがえました。

次に「生成AIを使ってみたいと思うか」という問いでは、大半の生徒が「思う」「強く思う」と前向きに回答しており、生成AIに対して関心をもつ生徒が多数派であることがわかりました。理由として多かったのは「勉強でわからない問題を解き方から教えてくれる」「自分の考えを整理するのに役立つ」「新しい発想をもらえる」など、学習面での実用性を評価する意見です。また「話し相手になる」「イラストの構図の参考になる」といったように、生活や趣味に活かしたいと考える生徒も多く見られました。

一方で「全く思わない」「あまり思わない」と答えた生徒からは、「自分で考えた方が力になる」「間違った情報を信じてしまうのが不安」「今の生活で困っていない」といった慎重な声も挙がりました。特に「AIに頼りすぎると自主性や自己解決力が失われるのではないか」という懸念は、生成AIの使い方を考えるうえで大切な視点と言えるでしょう。

全体を通して見えてきた傾向は、生成AIに対して「便利で使ってみたい」という前向きな気持ちをもちながらも、「正確性」や「自分の力とのバランス」への不安を同時に抱えている、という点です。つまり、生徒たちはAIをただの「便利な道具」としてではなく、「どう使うかを考えるべき対象」としてとらえ始めているのです。これは情報化社会を生き抜くために必要な態度であり、大変心強く感じました。



← 始業式の様子
AIの使用に関して、前向きに考えている生徒が多かったです。



↑ 始業式は、580分の1を決める全員ジャンケンでスタートしました。今回の記念品は・・・？

生成AIってなに？

- コンピュータが文章や画像などを「つくり出す」しくみ
 - ・ レポートのアイデア出し
 - ・ イラスト作成
 - ・ 英語の練習 など
- みんなの学びや生活をサポートする新しい道具
 - ・ 電卓が計算を助けるように、AIは「考えること」を助ける

↑ ChatGPTに

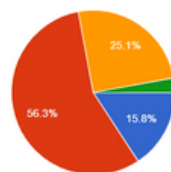
「生成AIについて、生徒にわかりやすく説明するシートをつくって。」とお願いしてできたもの。

どう使うAI

- 勉強に
- ・ わからないことを整理
 - ・ 英文の添削や会話練習
 - ・ 自分の意見をまとめるヒント
- 生活に
- ・ 文章をわかりやすく整える
 - ・ アイデアや作品づくりの参考
- ★ ポイントは「AIの意見+自分の考え」

生成AIを使ってみたいと思いましたか。

279 件の回答



- 強く思う
- 思う
- あまり思わない
- 全く思わない

AIにできないこと

シンボルグラウンディング／記号設置

- 五感に結び付けること 「よだれが出てきた・・・。」
- 記憶につなげること 「おばあちゃんが作ってくれたなあ。」
- 意味づけること 「梅干しは日本のソウルフードだよ。」

AIは膨大なデータからスピーディーに最適解を選び、提示する。

そこに意味や価値を“経験と結びつけて理解”するのは人間

★ 最後に「どう判断するか」「どんな意味を与えるか」は自分の役割

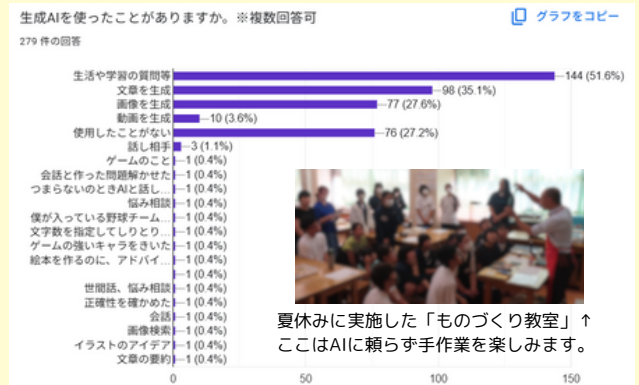
電卓が「計算」を助けるように、
生成AIは「考えること」を助ける
新しい学びの道具と考えよう

果敢に挑戦して、
成長の2学期に！

Formsアンケート回答を紹介します

生成AIを使ったことがありますか。

一番多かったのは「生活や学習の質問に使った」で、144人（約半分）が選びました。次いで「文章をつくった」が98人、「画像をつくった」が77人でした。「動画をつくった」という人も10人いました。また、「使ったことがない」と答えた人も76人（全体の4人に1人ほど）いました。



そのほか、少数意見としては「悩み相談をした」「話し相手として使った」「絵本のアイデアをもらった」「イラストのヒントを考えてもらった」など、ユニークな使い方も見られました。結果を見ると、多くの生徒が生成AIを「勉強の助け」や「ものづくりの道具」として活用し始めていることが分かります。これからも上手に活用して、みなさんの学びや発想を広げていきたいですね。



西台中学校はユネスコスクールに認定されました！



【学びの4本柱】



本校は、このたびユネスコスクールに認定されました。東京都内に598校ある中学校の中で認定校はわずか27校。これまで取り組んできたSDGsの学習や環境教育等の活動が評価された成果です。

これからも西台中学校は、各教科の授業の工夫、キャリア教育の充実、インクルーシブ、道徳の時間を軸とした心の教育など、幅広い教育活動を通じて地球や社会の課題を自分ごととして考え、みんなで力を合わせて解決に向かって行動できる学校を目指していきます。



↑家庭科の調理実習では、調理方法の違いによる、おいしさの違いを考えます。



↑おしごとになりきり道場では、様々な職業の方から授業を受けることができました。



↑盲導犬ユーザー()さんは、高六小でも授業をされました！



↑環境科学部は駅前花壇を花でいっぱいにしていています。



↑道徳の時間にはみんなで話し合い、いかに生きるべきかを考えを深めます。

生徒の活躍

東京都中学生吹奏楽コンクール B組 銀賞 ウィンドアンサンブル部

板橋区民スポーツ大会 バドミントン

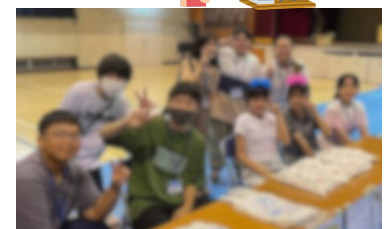
男子2部 シングルス第1位()

板橋区秋季新人大会 野球 優勝(都大会進出) 西台野球クラブ

「中学生と乳幼児親子のふれあい体験事業」はすのみ児童館 参加生徒19名

夏休みの地域ボランティア

高一町会「夏のラジオ体操」高一、西台町会「盆踊り大会」他、たくさんの生徒が参加し、活躍してくれました。



高六小盆踊りボランティア参加メンバー

10月の行事予定

1～3日 2学期中間考査(3日9年のみ)
3日(金) 進路説明会2(9年)
6日(月) 全校朝礼
放課後合唱練習始15:30～16:00
7日(火) 面接サクセス講座(9年)
9日(木) プロモーター講演会(7年)
13日(月) スポーツの日
16日(木) がん教育(8年)
17日(金) 学びのエリア合同ICS委員会

20日(月) 専門委員会認証式
21日(火) 職場体験マナー講習会(8年)
22日(水) 学びのエリア研修会(給食後下校)
25日(土) 文化発表会(弁当)
27日(月) 振替休業日
29～11/7日 進路面談(9年)

7月の盲導犬募金総額は22,855円でした！

たくさんの気持ちをお寄せください。生徒会本部と8年生↑()さんの企画で、文化発表会において募金活動を実施します。ぜひ、ご協力よろしくお願いします。

11/1(土) 板橋区音楽祭・演劇発表会・英語のつどい

